

記 載 例

地域福祉フォーラム設置支援事業助成金交付申請書

平成29年〇〇月〇〇日

千葉県地域福祉フォーラム事務局
社会福祉法人 千葉県社会福祉協議会
会 長 白 戸 章 雄 様

フォーラムの事務局を担う団体の所在地、団体名、代表者氏名を記入し押印する。

団体の所在地

団体名

代表者氏名

㊞

平成29年度において、「地域福祉フォーラム設置支援事業」を下記のとおり実施したので、地域福祉フォーラム設置支援事業助成金の交付を申請します。

記

1 事業の目的及び内容

地域福祉フォーラムを設置し、△△地区の地域づくり等を検討し、△△地域の活性化を図る。

2 事業の対象区域

(基本) _____

(小域) 〇〇市 △△地区

3 事業期間及び交付額

(1) 期 間 : 平成29年度～平成31年度

(2) 交付申請額 : 平成29年度 200,000円

平成30年度 200,000円

平成31年度 200,000円

- ・助成限度額は、1地区あたり60万円です。
- ・助成期間は原則3年間ですが、希望により2～5年の範囲内で期間設定が可能です。
- ・記入欄が足りない場合は下に続けて記載してください。

添付書類

- (1) 資金・事業計画書 (別紙1)
- (2) 団体に関する調書 (別紙2)
- (3) 市町村長の意見書 (別紙3)
- (4) 定款、寄付行為又は規約、役員名簿 (写し、書式自由)
- (5) その他応募事業を理解するための参考となる資料 (団体の会報等)

※ 2の事業の対象区域には、該当する区分に「基本の場合は市町村名 (例: 〇〇市)」
「小域の場合は地区名 (例: 〇〇市△△地区)」を記入する。

※ 2年目以降の申請にあつては、変更がない場合、添付書類(2)～(5)は省略できる。

記 載 例

資 金・事 業 計 画 書

1 資金計画

(単位：千円)

	事業名	金 額	内 訳
1 年 目 (平成二九年度)	・ 実行委員会の開催	2 0	会議費 20,000 円
	・ 事務所の体制整備	3 5	消耗品費 35,000 円
	・ 他フォーラム視察	2 0	旅費 20,000円
	・ 勉強会の開催	1 0	謝金 10,000円
		5	会議費 5,000円
	・ 住民アンケート調査	6 0	印刷代 45,000円
			通信運搬費 15,000円
	・ フォーラムの開催	5 0	会場借上費 20,000 円
			印刷製本費 20,000円
			消耗品費 10,000円
	小 計	2 0 0	
2 年 目 (平成三十年度)	・ 実行委員会の開催	2 0	会議費 20,000 円
	・ 専門部会の開催	3 0	会議費 30,000円
	・ フォーラムの開催	5 0	会場借上費 20,000 円
			印刷製本費 20,000円
			消耗品費 10,000円
	・ 要援護者マップ作成	8 0	印刷製本費 80,000円
	・ 広報活動	2 0	消耗品費 20,000円
	小 計	2 0 0	
3 年 目 (平成三十一年度)	・ 実行委員会の開催	2 0	会議費 20,000 円
	・ 専門部会の開催	3 0	会議費 30,000円
	・ フォーラム開催	5 0	会場借上費 20,000 円
			印刷製本費 20,000円
			消耗品費 10,000円
	・ 要援護者サポーター の養成	8 0	謝金 10,000円
			会場借上費 30,000円
			消耗品費 40,000円
	・ 広報活動	2 0	消耗品費 20,000円
	小 計	2 0 0	
	合 計	6 0 0	

※ 2年目以降の申請の場合も、1年目からすべて記載すること。

※ 事業（計画）が3年を超える場合、5年の範囲内で各年の計画についても記入すること。

記 載 例

2 事業計画

今年度の事業（活動）の内容
○ 地区社協の中に地域福祉フォーラム実行委員会を組織する。 ○ 実行委員会メンバーで、先駆的な他フォーラムを視察する。 ○ 地域福祉フォーラムのあり方について勉強会を開催する。 ○ 地域住民に対して、地域で不足するサービス、フォーラムへの参加の意向、フォーラムへ期待すること、フォーラムで検討すべきテーマ等を把握するため、自治会・民生委員等の協力のもと、地区内各世帯へアンケート調査を実施する。 ○ アンケート結果をもとに、地域の様々な団体・個人が参加する地域福祉フォーラムを開催する。
次年度以降の事業（活動）の内容
○ 実行委員会を開催する。 ○ 前年のアンケート、地域福祉フォーラムで出された意見をもとに、個別事案の検討を行う専門部会を設置する。 ・福祉サービス部会(不足しているサービスと既存・新規資源の検討) ・防災・防犯部会 ・子育て支援部会 ・地域福祉活動計画等の計画策定作業部会 ○ 地域福祉フォーラムを開催し、専門部会の検討結果を報告。新たな地域福祉活動の担い手をフォーラムで募集する。 ○ 実行委員会、専門部会、フォーラムの参加者など幅広いメンバーで力を合わせ、要援護者マップを作成。 ○ 認知症になっても障害を持っても暮らしやすい地域にするために、要援護者サポーターを養成する。

- ※ 申請時点で予定している事業（案）について、わかる範囲で記載すること。
- ※ 次年度以降の事業(活動)の内容には、助成期間以降の将来の活動も記載すること

申請様式（別紙３－１）「地域福祉フォーラム設置支援事業に係る意見書」の記載内容の例

		基 本	小 域
フォーラムの区分・対象区域		<基本・小域フォーラムとも共通> 「フォーラムの区分・対象区域」の欄には、該当する区分に「基本の場合は、市町村名（例：〇〇市）」「小域の場合は、地区名（例：〇〇市△△地区）」を記入してください。	
事務局を担う団体名			
代表者名			
活動対象区域		〇〇市町村全域	〇〇市町村△△地区
市町村圏域の区域設定に係る基本的考え		例① 〇〇市町村全域が福祉圏であり、地域福祉計画の区域設定は同一であり、地域福祉の推進に向けて協働・連携を図ることが期待できる。 例② 〇〇市町村社会福祉協議会は、〇〇市町村の地域福祉の推進を図ることを目的に設立した団体であるため、区域として適当である。	例① 小域福祉圏域については、今後地域福祉計画の中で設定するが、△△地区は小学校区であり、設定予定と一致している。 例② △△地区を小域福祉圏とする。
地域福祉フォーラムに対する活用・支援の基本的考え		例① 当該区域における地域福祉の担い手として積極的に協力、活用していく予定である。 例② 地域づくりのあり方・取り組み方を考えていく話し合いの場・協働の場として活用・支援したい。 例③ 地域福祉活動計画の策定を支援したい。	
意見	活動区域に対する意見	申請の活動区域は、本市町村の地域福祉施策推進上の区域設定と一致している。	
	団体に対する意見	申請団体は、当該区域で福祉活動を長年行っている団体が事務局を担い、地域様々な団体の参加が見込まれる活動に向け準備を進めており、当該区域で地域づくり等を推進する団体として適当と思われる。	
	総合的な意見	例① 当該区域における様々な地域福祉推進活動に取り組んでおり、今後より一層、活動の幅を広げていくことが期待されることから、地域福祉フォーラムを進めていく団体として適当と思われる。 例② 地域の多くの団体が協力の意向を示しており、地域福祉の重要性を共有し、そのネットワークの形成に期待する。	